

学びの多様性のこれから

家政学部通信教育課程創設75周年記念 学術交流会
日本女子大学家政学部 学術研究交流事業

通信教育課程は、1949年1月の創設から今年で75年を迎えました。

通信教育は大学の学びを多様な形で提供し、日本の大学教育を広く社会に浸透させる役割を担っています。日本では、18歳で大学進学をするものの割合が圧倒的に高いですが、Covid-19下で多様な学びの形態が模索され、対面授業ではない学び方の利点も再認識されました。

そこで、2025年度より食科学部通信教育課程の新設に伴い、さらなるICT(情報通信技術)の推進を具現化しつつある本学と、日本の通信教育を行っている伝統校および新設校4大学を本学にお招きし、多様化する学びの接点を模索するためのシンポジウムを開催することとしました。

皆様のご参加をお待ちしています。

プログラム

13:30 - 13:35 通信教育課程長あいさつ

13:35 - 14:50 シンポジストによる講演

私立大学通信教育協会理事長
武蔵野美術大学 高橋陽一 教授
法政大学 前杵英明 教授
玉川大学 湯藤定宗 教授
早稲田大学 加藤麻樹 教授
日本女子大学 飯田文子 教授 (通信教育課程長)

14:55 - 15:25 パネルディスカッション

15:25 - 15:30 閉会のあいさつ

参加費無料・申し込み不要

2024年 12/21(土)
日本女子大学
目白キャンパス
成瀬記念講堂

13:30~15:30
(13:00 受付開始)

問い合わせ先
iida-fu@fc.jwu.ac.jp (通信教育課程 飯田文子)

